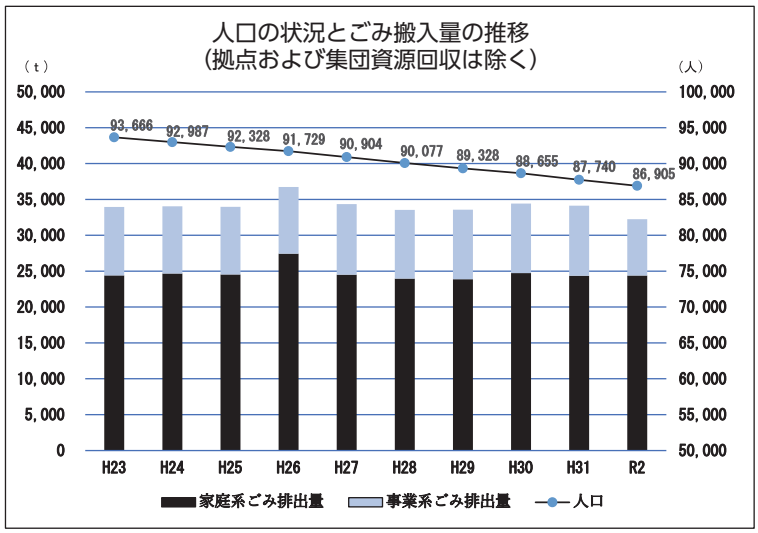
ごみの減量化にご協力ください！

◆ごみの現状

高山市は、人口が年々減少していますが、市全体のごみ排出量は、ほぼ横ばいで推移しています。

つまり、市民一人あたりのごみ排出量は、年々増加傾向にあるということです。



◆なぜごみが減っていないのか？

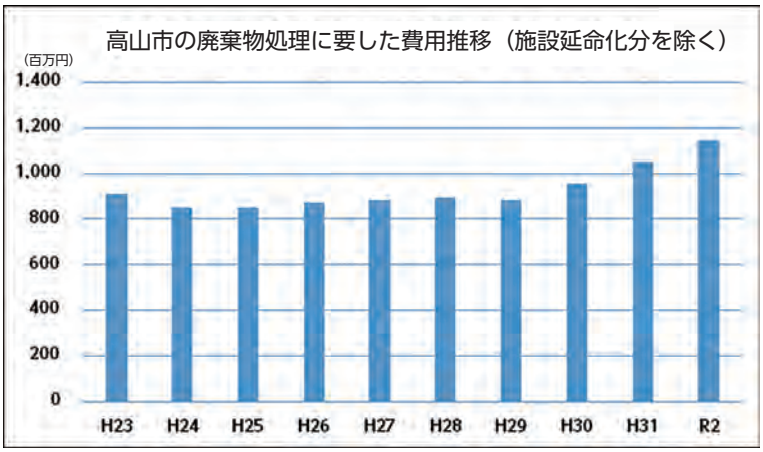
核家族化によって人口は減少しているのに世帯数が増加していることや、空き家の増加による家財道具の整理、H31年度までの観光客の増加やそれに伴う事業活動の活発化などが要因と考えられます。

◆なぜごみを減らす必要があるの?

① 地球の環境を守るため
→ごみを燃やすと二酸化炭素などの温室効果ガスが発生し、地球温暖化につながります。

② ごみ処理施設を長持ちさせるため
→老朽化した施設を安全に稼働させ、限られた埋立処分地を長持ちさせる必要があります。

③ ごみ処理コストを減らすため
→ごみを処理するためには、ごみを運搬する人件費や燃料代、焼却の際の電気代や分別・資源化するための手間代など多くの費用が発生します。高山市の廃棄物処理に要する費用は、増加傾向です。廃棄物の処理には公金が使われていますので、このままごみの量が増加し続けると、処理に必要な市の支出も増加していきます。



◆どうやってごみを減らすの?

詳細は、8～11ページを参考にしてください。

① 食品ロスの削減　・３キリ運動の促進
② 3Rの実践　・リデュース（ごみを出さない）
・リユース（繰り返し使用する）
・リサイクル（資源化する）
③一人ひとりの実践　・出来ることからで良いので、一人ひとりがごみの減量化の取り組みを進めましょう。

◆減量の目安

1人1日当たり25g減らすと、市全体で1日あたり約2t（ごみ収集車1台分）減らすことができます。

茶碗１杯分の食べ物	約139g	スーパーのレジ袋	約10g
ブロッコリーの芯	約100g	食品トレイ（大）	約20g
大根の葉	約100g	コンビニ弁当容器	約30g
キャベツの芯	約300g	空の500mℓペットボトル	約30g
A4用紙5枚	約25g	空の2ℓペットボトル	約50g